

報告日 令和7年10月15日

報告回次 1日目

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	盛岡市			代表者名	内舘 茂
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	情報企画課	連絡先電話番号	019-626-7514
担当者役職	主任	担当者氏名	赤坂 健	連絡先E-mail	
住所	020-8530 岩手県盛岡市内丸12番2号				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	施設予約システム構築業務委託		
概要	施設予約システム導入を進めるため、その意義やメリットを職員が理解し、課題解決に向けて支援してほしい。				
支援を求める分野	行政手続オンライン化				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1.

対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年10月1日	支援・助言&講演(実地)	13時30分	15時00分	
				活動時間（分）	90

2-2.

派遣場所	会場名	盛岡市中央公民館	最寄駅	盛岡駅
	所在地	盛岡市愛宕町14-1	最寄駅からの交通手段	バス

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	内山 淳
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	長野市での経験をもとに具体の事例も交えながら説明いただくなど、受講者にとってイメージしやすい内容となっていた。施設予約システム導入のメリットと課題、課題への対策等、説明も簡潔でわかりやすく、受講者からの質問（汎用システムでは細かな運用に対応できない等）にもしっかりと回答いただいた。
アドバイザーへの要望事項	無し

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者

属性	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	21人
	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
人数	11	0	10	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	現状では、きたぎんボールパークと太田テニスコート（いずれも指定管理者が独自にシステムを導入しているもの）のみオンライン予約が可であり、他の施設では窓口や電話でしか予約できず、市民が公共施設を利用する際の利便性が低い。システム導入に関しては、「多くの利用者が高齢でシステムを扱えない」や「汎用システムでは細かな運用に対応できない」といった意見や、「現状の予約方法との併用で負荷が増える」や「施設担当者のシステム習熟をどう進めれば良いか」等の課題がある。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	令和8年度末には施設予約システムが導入されていて、市民が24時間365日、どこからでも予約可能な状況になり、利便性が向上されている。システム導入済みの太田テニスコートの実績（令和6年度上半期）では23.48%がオンライン予約であり、全施設にシステムを導入し、同程度の利用率を想定した場合、市全体のオンライン予約件数の増加が見込まれる。

アドバイザーに支援を受けた内容 （具体的にご記入下さい）	「多くの利用者が高齢でシステムを扱えない」という課題に対しては、「今は過渡期であり、将来的にスマホを使える世代が高齢者になる」ということを丁寧に説明いただいた。また「汎用システムでは細かな運用に対応できない」といった意見に対しては、「現行踏襲意識の払拭し、今の運用をそのままシステムに置き換えるのではなく、提供される機能に合わせて運用を最適化していく」ということを実事例をもとに説明いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 （具体的にご記入下さい）	受講者からは「研修を受講して施設予約システムを導入しやすくなった」や「実際に自治体に予約システムを導入した実績があるため、話に説得力があった」という好意的な意見が多かった。施設予約システム導入に向けて、不安感を和らげて、システム導入の気運を醸成することができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
	今後、施設予約システムの導入を進めるにあたり、市職員や指定管理者が施設予約システムの意義やメリットを理解し自主的に進めることができるよう、本研修の内容を参考に、所管課や公共施設への働きかけを継続していく。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 （具体的にご記入ください）	無し	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	講師の説明が理解しやすかった（満足度4.5／5段階）、今後の業務に活かせる（4.1／5段階）など、受講者の満足度は高かった。長野市での導入事例を交えて具体的に説明いただいたことが要因と考えられる。	
4－3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
	県の共同利用も含めて、施設予約システムの導入に向けて、検討していく。	
4－4. 事業の最終的な目指す姿	令和8年度末には施設予約システムが導入されていて、市民が24時間365日、どこからでも予約可能な状況になり、利便性が向上されている。	

5.報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good practices/past year all houkoku/>

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」を数枚程度貼り付けて下さい。

